報道関係各位

2026年11月20日

「宇宙のトイレってどうなってる？」親子の好奇心が広がる『ギネス世界記録2027』11月19日発売

クマムシの体からツタンカーメンの墓まで、2000件超の世界一！
最高齢のレッサーパンダやアニソンに関する記録など日本版独自企画も

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：垣貫真和）は、世界中の驚くべき記録を集めた年鑑『ギネス世界記録2027』を、2026年11月19日（木）に発売しました。

『ギネス世界記録2027』には、自然、科学、歴史、スポーツ、エンターテインメントなど、さまざまな分野から2000件を超える世界記録を収録しています。

新コーナー「ビッグピクチャー」では、クマムシの体の構造やツタンカーメンの墓の内部、F1のピットストップを大迫力のビジュアルで紹介。「科学＆テクノロジー」の章では、宇宙飛行士が宇宙でどのようにトイレを使うのかといった疑問にも迫ります。

日本版オリジナルページには、今年話題となった日本発の世界記録が登場。世界一の驚きから新しい発見へとつながる、子どもから大人まで楽しめる一冊です。



■記録の「すごい！」から「なぜ？」へ。世界一の秘密をビジュアルで解き明かす

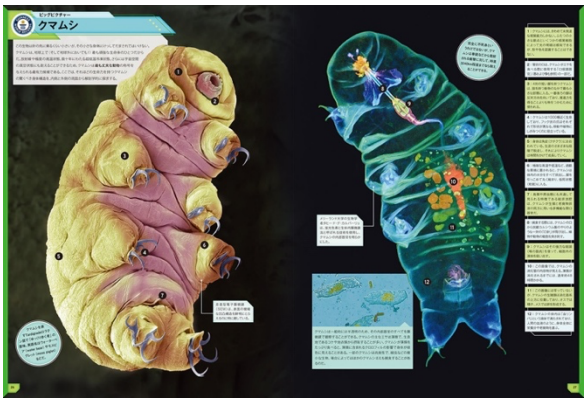
今年の注目は、世界記録の裏側に迫る新コーナー「ビッグピクチャー」です。体長わずか1mmにも満たない小さな生き物「クマムシ」は、なぜ過酷な環境でも生き延びられるのか。古代エジプトのツタンカーメンの墓の内部はどうなっているのか。世界最速のF1ピットストップは、どのような作業によって実現するのか。

普段は見ることのできない内部構造や細部を、大きな写真と詳しい解説で紹介。驚きの記録を入り口に、科学や歴史、技術の仕組みまで楽しく知ることができます。

■食虫植物から不思議な生き物まで！「グリーン」にまつわる世界記録

2027年版のテーマカラーは「グリーン」。自然界に存在する驚きの世界一を集めた「緑の惑星」の章では、植物や動物の知られざる能力、地球の豊かさを伝えるさまざまな記録を紹介します。

虫を捕らえて栄養にする植物や、驚くほど長生きする樹木など、多彩な自然の記録が登場します。英国の有毒植物園を紹介するページや、食虫植物を捉えた迫力ある写真も見どころです。







■レッサーパンダ風太が23歳で世界記録！『名探偵コナン』テーマ曲が記録を更新

日本版オリジナルページには、日本にゆかりのある世界記録が並びます。千葉市動物公園のレッサーパンダ・風太は、23歳で「飼育下で存命中の最高齢のレッサーパンダ」に認定。倉木麻衣氏は『名探偵コナン』で歌ったテーマソングが通算30曲に達し、同じアーティストが一つのアニメシリーズで歌ったテーマソングの最多数を更新しました。

シンガー・ソングライターのtuki.氏やフィギュアスケートペア「りくりゅう」の記録も掲載。傑出した記録保持者を紹介する「ギネス世界記録ICON」には、大谷翔平選手やBLACKPINKなどが登場します。

■ 親子で驚き、発見し、世界の広さを知る一冊

『ギネス世界記録2027』は、世界中の驚くべき記録を、豊富な写真とともに楽しめるオールカラーの年鑑です。「どうしてこんなことができるの？」「自分だったら何に挑戦してみたい？」。ページをめくるたびに生まれる疑問や発見は、親子の会話を広げるきっかけにもなります。

科学や歴史、自然への興味を広げる読み物としてはもちろん、子どもたちの好奇心や挑戦する気持ちを刺激する一冊として、誕生日やクリスマスのプレゼントにもおすすめです。

全国の書店およびインターネット書店で購入できます。





■書籍概要

編：クレイグ・グレンディ
発売日：2026年11月19日（木）
定価：3,960円（本体3,600円＋税）
判型：A4変形判
ページ数：248ページ、オールカラー
ISBN：9784049113082
発行：株式会社角川アスキー総合研究所
発売：株式会社KADOKAWA
公式書誌情報：https://www.kadokawa.co.jp/product/322604000969/

© 2026 Guinness World Records Limited

■ ギネス世界記録™とは

『ギネス世界記録』は、世界中の「最も大きい」「最も速い」「最も長い」など、さまざまな分野の世界一を集めて紹介する年鑑です。1955年の初版刊行以来、世界各国で毎年出版され、人間の限界に挑む偉業から自然界の驚異、最先端の科学技術まで、多彩な世界記録を伝えてきました。

■株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を生かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、企業・自治体・官公庁など、お客様の課題解決に取り組んでいます。

公式サイト：https://www.lab-kadokawa.com/

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社角川アスキー総合研究所　広報担当 堀　press-cp@lab-kadokawa.com